

しまね子ども読書フェスティバル・イン・奥出雲

～子どもたちに読書とことばの素晴らしさを～



▲スクリーンに映し出された絵本に見入る子どもたち

子どもたちに読書の楽しさを伝え、子どもの読書活動を推進をはかろうと「しまね子ども読書フェスティバル」が十二月三日、カルチャープラザ仁多で開催されました。

このイベントは、「子ども読書県」を目指す島根県教育委員会が実施しているもので、今年も、出雲市、吉賀町に続き三箇所目。運営は、町内の読書ボランティアグループや学校図書館関係者で構成する実行委員会が行いました。

フェスティバルでは、絵本の読み聞かせや人形劇などが行われたほか、会場には、学校での読書活動を紹介するパ

ネル展、県立図書館が推薦する本の展示も開かれました。

絵本の読み聞かせでは、愛媛県出身の絵本作家・石津ちひろさんの作品「おやおや、おやさい」をスクリーンに映し出して朗読するなど工夫が凝らされ、会場に訪れた親子など約七十人は、物語の世界に引き込まれていました。

また、午後の部では、「絵本の楽しみ、ことばの楽しみ」と題し、石津さんが講演を行い、参加者にとって読書の楽しさや大切さを改めて感じることができた良い機会となりました。

▼太鼓で楽しく交流できました



♪太鼓をとおして笑顔の交流♪ 「炎太鼓と楽しく遊ぼう！」

和太鼓を叩いたり、そのリズムを感じながら、町内の子どもたちが交流するイベント「炎太鼓と楽しく遊ぼう！」が十一月十八日、町民体育館で開催されました。

昨年に続き二回目の開催となったこの幼保交流事業は、役場子育て支援室が主催し、仁多乃炎太鼓のメンバー、町内の保育所・幼稚園の園児や、在宅子育て親子など約四百人が参加しました。

交流会前半は、仁多乃炎太

鼓による演奏が披露されました。勇壮で迫力ある太鼓演奏に、リズムに合わせて手拍子をしたり、太鼓を叩く手振りをしたりと、楽しく演奏を聴いていました。

後半は、子どもたちもバチを持ち太鼓演奏に挑戦。炎太鼓のメンバーから優しく丁寧に教えてもらいながら、太鼓演奏を楽しみました。

また、最後には、みんな一緒に太鼓を叩いたり、リズムにのって踊ったりして楽しみ、会場には子どもたちの笑顔があふれていました。

光と影の世界が子どもたちを魅了 劇団みんわ座影絵公演

国内外で活躍する「劇団みんわ座」（東京都の影絵人形劇公演が十一月十日、カルチャープラザ仁多で行われました。

劇団みんわ座は、影絵人形劇を中心に国内外で活動する劇団です。影絵でありながら、色彩豊かに演じられる公演は、高い評価を受けています。

このような本物の芸術を観賞することで子どもたちが感

動し、感性を育もうと、役場子育て支援室が主催し、町内の保育所・幼稚園など約三百人が観賞しました。

この日は、「大きな古時計」「だるま夜話」「赤いろうそくと人魚」の三作品が上演されました。観賞した子どもたちは、目の前で繰り広げられる、色彩豊かな光と影の不思議な物語の世界に引き込まれ、公演に見入っていました。



▲影絵に見入る子どもたち

船通山山頂に新しい休憩施設が完成



神話の名峰として、多くの登山客が訪れる船通山の山頂に、新しい休憩施設が完成しました。

これまでの休憩施設は、建設から三十年以上が経過し、老朽化が進んでいたことから、新しい施設の整備が待たれていました。

新しい施設は、木造平屋トタン葺、総面積は十八平方メートル。休憩・避難スペースのほかに、

土壌処理循環方式のトイレが設けられ、衛生的かつ環境に配慮した、山頂休憩施設としてふさわしい造りとなっています。

二〇一二年の古事記編纂千三百年によって、これまで以上の登山客が見込まれる中、施設が完成したことで、登山客の利便性の向上が図られるとともに、交流拠点としての活用も期待されます。

地域林業振興の誓い新たに 仁多郡森林組合合併二十周年式

仁多郡森林組合が平成三年四月の合併から二十周年を迎え、記念式典が十一月十五日、カルチャープラザ仁多で開催されました。

式では、関係者など約二百人の出席者を前に、糸原徳康組合長は、これまでの国産木材価格の低迷や林業従事者の減少など、近年の林業情勢に触れ、「二十周年を機に、市場が求める木材生産環境を確立し、価値ある森林の持続可能な経営と保全に努めて、地

域林業の振興にまい進したい」と決意を述べました。さらに、松尾秀孝島根県副知事や井上町長など多くの来賓から祝辞が送られました。

また、組合の発展に功績のあった、作業班班長の戸屋幸利さん（大馬木）に表彰状が、元森林組合地区委員会幹事、会長長の長谷川徳巳さん（三沢）、

特産事業として仁多かぶ漬けの開発・生産を行った藤原靖夫さん、文恵さん（高尾）に感謝状が送られました。



▶式典で決意を述べる糸原組合長

出席者は、この式典を契機に地域林業振興への誓いを新たにしていました。



晩秋の奥出雲で健脚競う 第61回仁多郡駅伝競走大会



▲三成支部・一着でフィニッシュ

大会成績

- ◆第一部 三成支部
（二時間三十二分三十五秒）
- 優 勝 三沢支部
（二時間三十五分二十六秒）
- 第三位 鳥上支部
（二時間三十五分三十秒）
- 【区間賞】
- 一区 田部 幹也（三沢）
- 二区 田部 雄作（三沢）
- 三区 藤原 誠（阿井）
- 四区 朝倉 祐樹（鳥上）
- 五区 藤原 卓司（三成）
- 六区 嵐谷 登（鳥上）
- ◆第二部 チーム帰宅部
優 勝 （出雲市）
（二時間三十八分五十六秒）